

旅 ②

「旅行雑感」

小嶋 吉邦

(昭和46政経卒
48年修士修了)

取り立てて「趣味」と呼ぶ程のものはないが、昔から、歴史、文化、食べ物には興味がある。時間に縛られる事が少なく、永六輔の「遠くへ行きたい」の詩(「知らない街を歩いてみたい。どこか遠くへ行きたい。」)の如く、初めての場所、或いはかつて訪れた事が有る思い出の地を訪ね歩くことが最近の趣味の一つである。

旅先で、とてもお元気な同年代以上、或は一世代も上の旅人にお会いすると、日本人男子平均健康寿命71歳説を疑うが、恐らく、例外的に元気で活発な人達が、余生を活発に楽しんで居られるだけで、多くのご同輩、高齢者諸氏は体の不具合をかこちながら暮らしていると言うのも事実であろう。

未だ先は長い(長く在って欲しい)と念じつつも、健康寿命上限間近の身としては、最近

は、体力・気力の衰えを感じ、「日の暮れぬ内」の焦りの気持ち強い。そんな焦りも有つてか、今年には初春に夫婦でカンボジアのアンコール遺跡群を、初夏にはツアーに一人参加のロシア回遊と、体力勝負の旅をして来た。

1993年の共産党・ソ連邦崩壊後も、何となく縁遠かったロシアであるが、前から訪れてみたかったSt. Petersburg(旧レニングラード)のエルミタージュ美術館巡りが旅程に含まれたモスクワ、サンクトペトリブルグ9日間の旅(クラブ・ツアーリズム主催)に、単身参加。男性の単身参加は3名、女性単身+グループは9名、残りはお夫婦の合計38名の大グループであった。恐らく6〜7割が60歳台以上(最高齢は78歳とか)の中高年主体のグループツアーであったが、旅行中に旅行会社が破綻する事もなく、天候にも恵まれ、快適に、広大なロシアの大地の極々一部分を垣間見せてもらって、大満足だった。

団体ツアー参加は今回が初体験だったが、全てが、周到にアレンジされており、添乗員の指示通り行動するだけで、安心・安全の旅であり、(ロシアの観光バスはオンボロ車でもやや快適さには欠けたが)旗に従って行くだけで良いパック旅行は、見知らぬ土地で名所旧跡を効率的に訪ね歩く

最上の方法の一つだと思ふ。但し、私の趣味の「旅」の重要要素の内、ローカルな食や人との出会い、意外な発見・サプライズ等々(時に失敗のリスクもあるが)の想定外が全くないのは、少し物足りない感もした。レストランで、毎回迷いながら注文し、期待以上(又はその逆も)の料理に出会う喜びは、捨て難い。

百聞は一見に如かず! 人生全てに当てはまるこの言葉が、旅行の醍醐味だと思う。若々しい気力と体力を維持し、「筋力」と若干の「資金力」を維持しながら、これからも少しでも長く、放浪ならぬ「放老」の旅を楽しんで行きたい。



アンコールトムの仏面彫像



(写真共)

趣味 ①

囲碁・将棋

岩野 孝

(昭和40年政卒)

将棋は近所の人が指しているのを見て子どもの頃から指していたが、囲碁は高校2年の時、隣席の同級生から休み時間に教わり、就職後職場で打つたりプロの棋譜を並べ

るなどして独習した。2年後勤務を続けながら早稲田大学に入学してすぐに囲碁部に入部しようとしたが部員の対局日程が日中にならぬまま断念した。50年前27歳の時、勤務先にあった荒川区囲碁連盟主催のアマ名人戦と本因坊戦を取ったが以後タイトルには縁がない。

現役時代は、昼休みに厚生室でよく囲碁・将棋をやったが時間が足りず昼休みは専ら将棋を指していた。また、職域対抗団体戦の対外試合にはどちらも選手として出場していた。完全リタイアした66歳から棋力が上の囲碁に絞って公民館に通うことにした。

囲碁・将棋は、お爺さんの趣味のイメージが強い。実際私が週3日通っている二つの公民館のクラブでは退職した高齢男性がほとんどで現

在女性は一人もいない。私が囲碁・将棋を趣味としている理由は、詰碁・詰将棋や次の一手には正解が有り勝負も必ず決着するからだ。

公民館に毎回20〜40人が来るが、60歳や70歳を過ぎて覚えたという人や93歳で遠方から自転車を通う人もいて頭が下がりが励まされる一方、対局したことがある方が次々と見えなくなる。私もあと何年通えるか。公民館ではまだ強いほうだが年々読み力の衰え、うっかりミスが多くなってきた。

守谷にはハンディ無し相互による優勝者を決める大会はなく誰が一番強いのか分からない。アマ本因坊戦やアマ名人戦の茨城県予選(水戸市会場)に出場し時々入賞する人は公民館に出来ない。また、インターネットで匿名者と対局したり市販の囲碁ソフトを相手に対局している強い人が学生を含めいるかもしれない。

私の対局は公民館だけで、他に新聞の囲碁・将棋欄や段位認定問題を読んだり、NHKの囲碁・将棋番組をビデオに撮って見ている。囲碁も将棋もAI(人工知能)に敗れ今ではプロ棋士がAIの着手に影響されている。最近見る棋譜の序盤などに見かけぬ手が現れ楽しませてくれる。

